

認定NPO法人
金融知力普及協会
団体概要

全ての人に金融知力を

確定拠出年金(401k)の導入やペイオフの解禁などに象徴されるように、時代のパラダイムの大きな変化の中で、これまで国や企業や他人に依存的であった全ての国民が人生における様々な機会で『自己責任』をより問われる社会となりました。

そのような環境下で自分の人生を豊かにするには自立した消費者となり、生活者としてお金とどう向き合うか考えるための教育が必要であり、これを中立的な立場で担うことを目的に金融知力普及協会は設立されました。

我々は外来語のフィナンシャル・リテラシーという言葉に、金融知力という新しい日本語訳をあて、それを下記の三つの力と定義します。

自分とお金の関わりを考える力

それぞれのライフスタイルや目標とする人生のために「自分の人生とお金の関係」について、さまざまな角度から考えます。

身につけた知識を実践できる力

自分の判断・責任において行動するための知識を身につけ、それを実践に役立てます。

周りの人々に解りやすく伝える力

身に付けた金融知力を、自分の為だけでなく家族や同僚などコミュニティの為に使えること。このような人々を金融知力インストラクターと呼び、金融知力の伝道師と位置づけます。



活動：エコノミクス甲子園

これから自分の人生を切り開くために羽ばたく高校生たちに、生きていくのに必要な金融経済の知識を、クイズ形式で楽しみながら身に付けていただく。それがエコノミクス甲子園の目的です。

まずは、ライフデザインや身の回りのお金とのかかわり方など基礎をしっかりと身に付け、上級者には経済学の応用レベルまでの力で競います。

競技の内容もただ知識を詰め込めば勝てるものではなく、身に付けた知識を如何に使いこなすことができるかを問われます。2015年度の第十回大会では42の地方大会とインターネット大会を加え、43大会が開催され、2,242名の高校生が参加しました。

地方大会は各地の金融機関が主催

北海道から沖縄までの各地方大会は、各地域に根差した地銀をはじめとする金融機関が、独自のCSR活動として、高校生たちへの広報から実際の大会の運営までを行います。

参加者に無料で教材を配布

金融広報中央委員会・全国銀行協会・日本損害保険協会・日本証券業協会・生命保険文化センター・不動産証券化協会・日本少額短期保険協会・財務省・金融庁・シティから学生向け教材の寄贈をいただき、参加生徒に無償で配布しています。クイズの問題はこれらからの出題にとどまらず、頓智問題や時事問題までさまざま。

つながる、学びの機会

この大会に参加したOB達が、大学生ボランティアとして全国大会の運営を行っています。この大会を通じて得た感動と、金融知力を後輩たちにも伝えたい。そういう大学生ボランティアの姿を憧れる高校生たちも増えています。



活動：児童教育

三つ子の魂百まで。お金とどう付き合うか、ライフプランとどう向き合うか、子どもの頃からの習慣付けが非常に重要だと我々は感じています。

そのため、様々な機会を通して、子ども達への金融経済教育を行っています。それらに共通しているコンセプトは下記のとおりです。

- ・人生の目標を達成するために必要な道具としてお金をとらえる
- ・リスクとリターンの概念、計画の概念を認識する
- ・キャリア観と、両親への感謝の心をはぐくむ



川口市「子どもお金教室」

埼玉県川口市の主催で開催されている子どもお金塾のカリキュラム作成と講師の派遣を行っております。他へも展開しています。



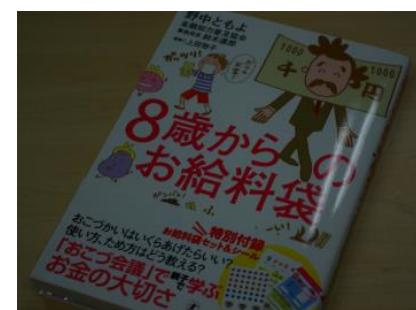
書籍「8歳からのお給料袋」

イベントでの教育活動ではリーチできない層への普及教育活動として書籍を2010年9月上梓いたしました。子供へのお小遣いのあげ方に絞った内容となっていますが、それを通じて親のお金への姿勢の再考を促す作りとなっております。



絵本「おかねなんて いらな~い？」

子ども達が成長して独り立ちする頃、今よりもずっと世界との競争も激しくなっているでしょう。しかしながら日本において、よりよく生きるために必須の金融・経済の教育は大きく立ち遅れています。ポプラ社とタッグを組み、家庭や地域においてお子様の初めてのお金の教育の絵本「おかねなんて いらな~い？」を刊行致しました。親子向け読み聞かせイベントなどにも最適な内容となっています。



活動：金融知力インストラクター

身に付けた金融知力を、自分の為だけでなく家族や同僚などコミュニティの為に使えること。このような人々を金融知力インストラクターと呼び、金融知力の伝道師と位置づけます。

日本全国で金融知力インストラクターが独自の活動を行い、金融知力の普及を行っている状態が、金融知力普及協会の目指す将来の姿です。現在1300名を超える金融知力インストラクターが生まれています。



企業セミナーへの講師派遣

大手メーカーの社員向け福利厚生や労働組合の組合員向けの資産形成セミナーのエントリーとして協会のセミナーは好評を得ています。営業的姿勢の無い中立的な内容を重視しています。



コミュニティへの講師派遣

企業向けと違い、PTAや町内会などコミュニティ向けの講師派遣はボランティアで行っております。金融知力インストラクターの士気も高く、いただいた依頼は現在まですべてお応えしております。



金融機関職員の必須資格

金融経済についての知識とともに、「伝える力」を重視しているこの資格は、銀行や証券会社の窓口職員の必須資格として採用される例もあります。また、アンテナの高い職員の方が自発的に挑戦されることも多く数多くの金融機関内に金融知力インストラクターが存在しています。



インストラクターに求められる能力とは

金融経済の知識だけでなく、相手目線でわかりやすく伝えることのできる力が金融知力インストラクターに求められています。希望者は二日間のDVD講習と、二日間の実地講習を行い、実技試験の合格を経て晴れて金融知力インストラクターとして認定されます。



活動：提供サービス

全ての人に金融知力を、を実現するために

日本ではお金についての教育は長くタブー視されてきました。そのため、子ども達だけでなく現役世代、セカンドライフ世代への金融知力普及も急務です。通信講座や講師派遣など様々な切り口でできるだけ多くの人たちへの金融知力普及を行ってまいります。

通信講座・検定

ベーシック、アドバンスドの二つのレベルの通信講座は、まさに人生に必須の金融知力を幅広く学ぶ為に最適の内容になっています。一般への販売の他多くの企業の自己啓発メニューにも採用されています。

教材作成・販売

商業高校の「ファイナンス科」の為に作成された教科書「ファイナンス基礎」は、改訂され「今日から役に立つ、経済の読み方と投資の基礎」とタイトルも一新され、多くの大学でも採用されています。

講師派遣

金融知力インストラクターの各所への派遣を行っております。

金融機関CSR活動支援

金融機関のCSR活動として金融経済教育への参加は必須のものと認識されてきております。ですがノウハウや経験を持つ企業は非常に少なく、教材やセミナーのメニュー作成などの分野で協会とのコラボレーションが実現しています。

沖縄県名護市金融特区支援

沖縄県立名護商工高等学校の、教員の訓練やカリキュラムの提案、試験の実施、研修旅行のサポートなどを通じて、金融特区としての沖縄県名護市への支援を行っております。

沿革 2002~2005

2002年(平成14年)

- 1月 日本橋兜町で活動開始
4月 通信講座 グラウンド・ステージ開講
4月 法人セミナー第一号 三洋電機新入社員研修
6月 法人登記完了
設立当初役員 理事 伊藤元重
理事 尾関ともよ
理事 今井激
理事 中谷巖
理事 萩原清人
理事 牧野昇
監事 白根壽晴
6月 内閣府より「NPO法人」として認定
12月 通信講座 ミドル・ステージ開講

2003年(平成15年)

- 3月 金融知力検定 初級 第一回目実施
4月 金融知力インストラクター養成開始
4月 イベント「沖縄金融特区を考える」(参加者294名)
7月 イベント「金融経済を考えるつどい」(参加者1407名)
10月 イベント「お金のフォーラム だから金融知力を磨く」

2004年(平成16年)

- 1月 イベント「金融経済教育を考えるシンポジウム」(参加者285名)
4月 文部科学省認定「NPO等と学校教育との連携による実践教育事業」
4月 名護商業高校(現:名護商工高校)ファイナンス科スタート
7月 イベント「ファイナンス・エデュケーション・デイ」
7月 J. P. モルガン・フレミング・アセット・マネジメント・ジャパン「金融知力奨学生」
8月 「キッズ・マーケット・キャンプ」第一回開催
8月 フィデリティ証券「金融知力奨学生」
9月 イベント「自分でつくる自分の未来!金融なんて怖くない!」
10月 郵政公社職員 金融知力インストラクター誕生
11月 イベント「私たちの金融経済教育」
12月 高校生向け教科書 ファイナンス基礎 初版刊行

2005年(平成17年)

- 3月 「キッズ・マーケット・キャンプ」第2回開催
6月 経済産業省委託事業「おおだて子ども未来作りプロジェクト」開始3ヵ年
6月 経済産業省委託事業「やんばる夢発見プロジェクト」開始3ヵ年
6月 イベント「今こそ金融経済を!」NHK教育にて全国放映
8月 「キッズ・マーケット・キャンプ」第3回開催

沿革 2006～2008

2006年(平成18年)

- | | |
|-----|--|
| 3月 | 「キッズ・マーケット・キャンプ」第4回開催 |
| 6月 | 『団塊世代のための金融経済教育シンポジウム「自分流ライフスタイルを探して」』を開催
NHK教育にて全国放映 |
| 7月 | 「親子お金教室」第一回 開催 |
| 8月 | 川口市子ども経済塾 講師派遣 |
| 8月 | 「キッズ・マーケット・キャンプ」第5回開催 |
| 10月 | 「親子お金教室」第二回 開催 |
| 11月 | 金融知力セミナー「本当の株式投資のしかた」開催 |
| 12月 | 「金融教育フェスティバル2006」出展 |

2007年(平成19年)

- | | |
|-----|---|
| 1月 | 第一回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会 開催
(25校33チーム参加) |
| 2月 | 第一回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園全国大会 開催 |
| 2月 | 金融知力インストラクターフォローアップセミナー開催 |
| 3月 | 金融知力インストラクターフォローアップセミナー開催 |
| 3月 | 「親子お金教室」開催 |
| 3月 | 「キッズ・マーケット・キャンプ」第6回開催 |
| 5月 | 金融知力セミナー「本当の株式投資のしかた」開催 |
| 8月 | 川崎市債投資セミナー「よくわかる債券投資講座」講演 |
| 8月 | 「キッズ・マーケット・キャンプ」第7回開催 |
| 9月 | 金融知力インストラクターの集い開催 |
| 10月 | 通信講座 ベーシックコース 開講 (グラウンド・ステージ終了) |
| 10月 | 通信講座 アドバンスドコース 開講 (ミドル・ステージ終了) |
| 11月 | 資格認定会員限定セミナー「今井先生講師:世界の潮流と日本経済」開催 |
| 12月 | 第二回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会 開催
(90校237チーム参加) |

2008年(平成20年)

- | | |
|-----|--|
| 1月 | 第二回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園全国大会 開催 |
| 3月 | 第四回日興コーディアルグループ「金融知力奨学生」 |
| 3月 | 「キッズ・マーケット・キャンプ」第8回開催 |
| 4月 | 金融知力インストラクター資格更新制度開始 |
| 5月 | 第三回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施検討説明会 開催 |
| 8月 | 東京都教師養成塾 インターン受入 |
| 8月 | 川口市子ども経済塾 講師派遣 |
| 8月 | 「キッズ・マーケット・キャンプ」第9回開催 |
| 9月 | 金融知力検定 インターネット受験開始 |
| 10月 | 第三回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園 地方大会実施説明会 開催 |
| 11月 | 「セカンドライフのお金 2つのお財布 で考えるマネープラン」制作 ハートフォード生命保険 |
| 11月 | ワークショップフォローアップセミナー開催 |
| 11月 | 第三回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会 開催
(154校425チーム参加) |

沿革 2009～2010

2009年(平成21年)

- 1月 第三回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園全国大会 開催
- 3月 「キッズ・マーケット・キャンプ」第10回開催
- 5月 第四回全国高校生経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施検討説明会 開催
- 6月 ニュースレター 第1回 発行
- 8月 東京都教師養成塾 インターン受入
- 8月 川口市子ども経済塾 講師派遣
- 8月 「キッズ・マーケット・キャンプ」第11回開催
- 10月 第四回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施説明会 開催
- 10月 ファイナンス基礎 第四版発行
- 11月 教育CSRアンケート実施
- 11月 第四回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会 開催
(201校535チーム参加)
- 12月 通信講座 アドバンスドコース 第二版発行

2010年(平成22年)

- 1月 第四回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園全国大会 開催
- 3月 「キッズ・マーケット・キャンプ」第12回開催
- 5月 第五回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施検討説明会 開催
- 6月 押さえておきたいお金の常識—金融知力読本01
「資金運用のリスクの減らし方がわかる本」発行
- 6月 ニュースレター 第13回 この回で終了
- 6月 新理事長 金子 昌資 就任
- 6月 国税庁長官より「認定NPO法人」として認定
- 8月 東京都教師養成塾 インターン受入
- 8月 川口市子ども経済塾 講師派遣
- 8月 「キッズ・マーケット・キャンプ」第13回開催
- 9月 野中ともよ理事と鈴木事務局長との共著書籍「8歳からのお給料袋」発行
- 11月 第五回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会 開催
(237校600チーム参加)

沿革 2011～2013

2011年(平成23年)

- 2月 第五回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園全国大会 開催
6月 第六回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施検討説明会
8月 東京都教師養成塾 インターン受入
8月 川口市子ども経済塾 受託
10月 第六回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施説明会 開催
10月 金融教育フェスティバルにて講演
「お金で失敗させる?! 子どもの将来が変わるおこづかいのあげ方講座」
11月 第六回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会 開催
(244校647チーム参加)
11月 金融知力インストラクターフォローアップセミナー開催

2012年(平成24年)

- 1月 第六回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園全国大会 開催
3月 「キッズ・マーケット・キャンプ」第14回開催
5月 第七回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施検討説明会
8月 東京都教師養成塾 インターン受入
8月 川口市子ども経済塾 受託
8月 「キッズ・マーケット・キャンプ」第15回開催
8月 8歳からのお給料袋の「おこづかい袋セット」発売
10月 第七回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施説明会 開催
11月 経済TGC「エコノミカ」トレーディングカード 発売
11月 経済教育ゲームエコノミカ第0回世界大会 開催
11月 第七回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会 開催
(335校860チーム参加)

2013年(平成25年)

- 2月 第七回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園全国大会 開催
3月 プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社がカップスポンサー
金融知力インストラクターフォローアップセミナー開催
5月 第八回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施検討説明会
7月 今日から役に立つ、経済の読み方と投資の基礎 初版発行
8月 東京都教師養成塾 インターン受入
8月 川口市子ども経済塾 受託
8月 「エコノミクス・ジュニアスクール」第1回開催
9月 金融知力インストラクターフォローアップセミナー開催
10月 第八回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施説明会 開催
11月 経済TCGエコノミカ ブースターパックvol.1 発売
11月 経済教育ゲームエコノミカ第1回世界大会 開催
11月 第八回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会 開催
(378校1,023チーム参加)

沿革 2014~2015

2014年(平成26年)

- 2月 第八回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園全国大会 開催
SBIホールディングス株式会社がカップスポンサー
- 3月 金融知力インストラクターフォローアップセミナー開催
- 4月 第九回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施検討説明会
- 7月 金融知力普及協会認定インストラクター養成セミナー開催(東京:協会主催)
- 8月 東京都教師養成塾 インターン受入
- 8月 川口市子ども経済塾 受託
- 9月 金融知力普及協会認定インストラクター養成セミナー開催(東京:協会主催)
- 9月 金融知力インストラクターフォローアップセミナー開催
- 10月 金融知力普及協会認定インストラクター養成セミナー開催(大阪:協会主催)
- 10月 第九回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施説明会 開催
- 11月 金融知力普及協会認定インストラクター養成セミナー開催(東京:協会主催)
- 11月 第九回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会開催
(401校1, 134チーム参加)

2015年(平成27年)

- 1月 金融リテラシー向上セミナー リテラス第0回
「金融知力を磨く! ~仕事や生活に役立つ金融経済知識とインフレ時代の資産掲載方法~」
講師:金融知力シニアインストラクター牛山吉彦氏(TWAプランニング株式会社 代表取締役)
- 2月 金融リテラシー向上セミナー リテラス第1回
「専門家やマスコミにだまされない方法
~元・証券会社の分析部長が教える2015年の世界経済・市場の読み解き方~」
講師:馬渕治好氏(ブーケ・ド・フルーレット 代表)
- 2月 フィナンシャル・エデュケーション・ショーケース開催(東京:協会主催)
~様々な団体や企業が企画開発した金融経済教育ツールを紹介する~
- 2月 第九回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園全国大会 開催
マニュライフ生命保険株式会社がカップスポンサー
- 3月 金融知力インストラクターフォローアップセミナー開催
- 4月 第十回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施検討説明会
- 5月 子ども向けエコノミカイベント開催 (三井住友アセットマネジメント株式会社主催)
- 5月 秋田県立大館市立城西小学校で「エコノミカ・エレメント」を使った授業を開催
- 5月 秋田県立大館市立成章中学校で「経済TCGエコノミカ」を使った授業を開催
- 6月 東京都より「認定NPO法人」として認定
- 7月 荒川区夏休み親子くらしの講座で講演
「親子マネー教室 お買い物に挑戦! お金の大切さを知る」
- 8月 金融知力普及協会認定インストラクター養成セミナー開催(大阪:協会主催)
- 8月 経済TCGエコノミカ全国大会第一回SMAMカップ開催
三井住友アセットマネジメント株式会社がカップスポンサー
- 8月 東京都教師養成塾 インターン受入
- 8月 湘南台商店街連合会「湘若村塾」受託
身近な経済の中心である商店街を舞台にお金と仕事についての学び(小学6年生対象)
- 8月 川口市子ども経済塾 受託
- 9月 金融知力普及協会認定インストラクター養成セミナー開催(東京:協会主催)

沿革 2015～2016

2015年(平成27年)

- 9月 金融知力インストラクターフォローアップセミナー開催
- 10月 第十回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施説明会 開催
- 10月 「日興でジュニアNISAキャンペーン」オリジナル金融・金融教育教材 受託
- カーデゲーム「アセットモンスター」企画作成管理、テキスト「初めて学ぶ経済と金融」監修
- 10月 すみだ消費生活展「ねずみ講」のショートセミナー実施
- 11月 国立学園小学校にて「アセットモンスター」体験授業実施
- 11月 第十回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会 開催
(410校 1, 121チーム参加)

2016年(平成28年)

- 2月 絵本「おかねなんて いらな～い？」発行
- 2月 第十回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園全国大会 開催
- マニュライフ生命保険株式会社がカップスポンサー
- 3月 金融知力インストラクターフォローアップセミナー開催
- 3月 ソフトバンク・ファミリーディ ワークショップ出展
- 3月 沖縄県本部町の伊豆味中学校、本部中学校(2回)、本部高等学校チャレンジ塾、
上本部中学校にて、計5回、BSマイライフの授業を実施
- 4月 家族で長期投資入学式2016開催
～幸せな家庭のためのお金の知識～基調講演 講師:和泉昭子氏(生活経済ジャーナリスト)
エコノミカビギナー講習会、SMAM杯エコノミカ大会、NISAセミナー、
アセットモンスター金融経済教室など各社がセミナー開催・ブース出展
- 4月 第11回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施検討説明会
- 5月 日本橋キッズタウン～わくわく！ワーク体験～で「エコノミクス甲子園小学生大会in日本橋」開催
- 6月 金融知力普及協会認定インストラクター養成セミナー開催(東京:協会主催)
- 7月 湘南台商店街連合会「湘若村塾」受託
身近な経済の中心である商店街を舞台にお金と仕事についての学び(小学5・6年生対象)
- 8月 経済TCGエコノミカ全国大会第二回SMAMカップ開催
- 三井住友アセットマネジメント株式会社がカップスポンサー
- 8月 第10回エコノミクス甲子園全国大会パインブリッジ賞 インターンシップ研修
受賞者2名 パインブリッジ社でインターンシップ研修
- 8月 金融知力普及協会認定インストラクター養成セミナー開催(東京:協会主催)
- 8月 東京都教師養成塾 インターン受入
- 8月 川口市子ども経済塾 受託
- 9月 金融知力普及協会認定インストラクター養成セミナー開催(大阪:協会主催)
- 9月 金融知力普及協会製作「年表風呂敷」
- 9月 金融知力インストラクターフォローアップセミナー開催
- 10月 沖縄県立小禄高等学校にて「BS My Life!」の授業を実施
- 10月 第11回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実勢説明会 開催
- 10月 一般社団法人全国銀行協会にて全国銀行協会の講師向け「金融経済教育研修会」実施
- 11月 第11回全国高校生金融経済クイズエコノミクス甲子園地方大会 開催
(447校 1, 171チーム参加)
- 12月 守谷市御所ヶ丘小学校 児童クラブにて「おこづかい教室(約80名の児童参加)」開催

沿革 2017～2018

2017年(平成29年)

- 1月 金融知力普及協会認定インストラクター養成セミナー開催(東京:協会主催)
- 2月 第11回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園全国大会 開催
マニュライフ生命保険株式会社がカップスポンサー
(今回の全国大会は、海外代表1チームも参加し、48校96名の高校生が参加)
- 3月 金融知力インストラクターフォローアップセミナー開催
- 3月 沖縄県立小禄高等学校、沖縄県立水産高等学校、沖縄県立中部高等学校にて
「エコノミクスマイライフ」のテーマで金融教育授業を実施
- 4月 第12回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施検討説明会
- 5月 金融知力普及協会認定インストラクター養成セミナー開催(東京:協会主催)
- 5月 日本橋キッズタウン～わくわく！ワーク体験～で「エコノミクス甲子園小学生大会in日本橋」開催
- 5月 お金のフリーペーパーシリーズ01「ヒヨッコにもわかる投資信託」第一弾制作発行
- 8月 金融知力普及協会認定インストラクター養成セミナー開催(東京:協会主催)
- 8月 川口市子ども経済 受託
- 9月 金融知力インストラクターフォローアップセミナー開催
- 9月 お金のフリーペーパーシリーズ01「ヒヨッコにもわかる投資信託」制作発行
- 10月 第12回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施説明会 開催
- 10月 FinTALK金融セミナーコンテスト開催
- 11月 経済TCGエコノミカ全国大会第三回SMAMカップ開催
- 11月 第12回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会 開催
(516校 1, 296チーム参加)
- 12月 沖縄県立八重山商工高等学校、沖縄県立嘉手納高等学校、沖縄県立小禄高等学校、
沖縄県立南部商業高等学校にて「インベストマイライフ」のテーマで金融教育授業を実施
- 12月 お金のフリーペーパーシリーズ01「ヒヨッコにもわかる投資信託」制作発行
お金のフリーペーパーシリーズ02「ヒヨッコにもわかる保険」第二弾を制作発行

2018年(平成30年)

- 1月 金融知力インストラクタースキルアップセミナー開催
- 2月 第12回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園全国大会
マニュライフ生命保険株式会社がカップスポンサー
(今回の全国大会は、海外代表1チームも参加し、47校94名の高校生が参加)
- 3月 沖縄県立小禄高等学校、沖縄県立名護商工高等学校にて「インベストマイライフ」のテーマで
金融教育授業を実施
- 3月 金融知力インストラクターフォローアップセミナー開催
- 4月 お金のフリーペーパーシリーズ01「ヒヨッコにもわかる投資信託」、
02「ヒヨッコにもわかる保険」制作発行
- 4月 第13回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施検討説明会
- 7月 金融知力普及協会認定インストラクター養成セミナー開催(東京:協会主催)
- 7月 エコノミカフェス！2018 エコノミカ・フェスティバル開催
三井住友アセットマネジメント株式会社がスポンサー

沿革 2018~

2018年(平成30年)

- 8月 お金のフリーペーパーシリーズ01「ヒヨッコにもわかる投資信託」、02「ヒヨッコにもわかる保険」制作発行
- 8月 経済TCGエコノミカ全国大会第四回SMAMカップ開催
- 三井住友アセットマネジメント株式会社がカップスポンサー
- 9月 金融知力インストラクターフォローアップセミナー開催
- 10月 第13回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会実施説明会 開催
- 11月 第13回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園地方大会 開催
(473校 1, 250チーム参加)
- 11月～12月 沖縄県立具志川商業高等学校、沖縄県立名護商工高等学校、沖縄県立嘉手納高等学校、沖縄県立那覇商業高等学校にて「インベストマイライフ」のテーマで金融教育授業を実施

2019年(平成31年)

- 1月 沖縄県立八重山商工高等学校、沖縄県立小禄高等学校、沖縄県立嘉手納高等学校にて「インベストマイライフ」のテーマで金融教育授業を実施
- 2月 第13回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園全国大会
マニュライフ生命保険株式会社がカップスポンサー
(今回の全国大会は46校92名の高校生が参加)
- 3月 金融知力インストラクターフォローアップセミナー開催

概要

会の目的	全ての人々に金融知力の重要性ならびにその必要性を知っていただき、金融知力を身につけていただくためのお手伝いをするNPO法人です。消費者、財界、教育界、金融界などから広く知恵を集め、会の趣旨に賛同する会員により支えられ、すべての人に金融知力を養ってもらうために活動します。
団体名	認定 特定非営利活動法人 金融知力普及協会
英語名称	Association for the Promotion of Financial Literacy
事業	金融知力普及・広報活動(シンポジウムの主催等) 金融経済教育体系の確立(学校教育から企業人材育成までのカリキュラム策定等) 金融経済教育活動の実施(通信教育講座、社員教育セミナー等) 検定試験実施・能力検定(金融知力検定、金融知力インストラクター認定制度等)
事務局所在地	〒103-0027 東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング16階
電話	03-5204-8270(代表)
URL	http://www.apfl.or.jp
法人認定日	2002年6月
役員	(理事長) 金子昌資 株式会社ウィーンの森 会長 (副理事長) 永島旭 岡山経済研究所 理事 (理事) 伊藤元重 学習院大学国際社会科学部 教授 / 東京大学 名誉教授 今井激 公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構 理事 尾上浩一 公益社団法人日本PTA全国協議会 顧問 勝矢宏 マニュライフ生命保険株式会社 執行役常務 神山孝雄 特定非営利活動法人金融知力普及協会 専務理事 白根壽晴 NPO法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会理事長 鈴木茂晴 日本証券業協会 会長 野中ともよ 特定非営利活動法人ガイアイニアティブ 代表理事 東川勝哉 公益社団法人日本PTA全国協議会 会長 前原康宏 公益社団法人日本証券アナリスト協会 専務理事 松井秀文 特定非営利活動法人ゴールドリボンネットワーク 理事長 宮内義彦 オリックス株式会社 シニア・チェアマン 森正文 株式会社ウィーンの森 代表取締役 森田均 株式会社ノースアイランド 常任顧問 渡邊英二 SMBC日興証券株式会社 元顧問 鈴木達郎 特定非営利活動法人金融知力普及協会(事務局長) (顧問) 福井俊彦 キヤノングローバル戦略研究所 理事長(元日銀総裁) (監事) 泉正人 日本ファイナンシャルアカデミー株式会社 代表取締役 正木彰夫 特定非営利活動法人日本IFA協会 副理事長
認定NPO承認	2015年6月 東京都知事より「認定NPO法人」として認定 2010年6月 国税庁長官より「認定NPO法人」として認定 認定NPO法人とは、NPO法人のうち、一定の要件を満たしたものとして、東京都知事(旧 国税庁長官)の認定を受けているものをいいます。認定NPO法人に寄附した人は、寄附金控除等の税の優遇措置を受けられます。詳しくは、税務署等へお問合せ下さい。